

羽田空港第5優良タクシー乗り場にタッチパネル式標識を導入 — 多言語対応と情報提供の高度化で混雑緩和を図る —

東京タクシーセンターは、羽田空港における訪日外国人の増加や利用環境の変化に対応するため、羽田空港第5優良タクシー乗り場において、タッチパネル式のタクシー乗り場標識を導入し、令和8年2月18日に運用を開始しました。

本標識は、利用者が目的地情報や運賃目安などを多言語で確認できるほか、二次元バーコードを通じてスマートフォンで詳細情報を取得できる機能を備えています。

また、定点監視システムにより、乗り場、待機所の状況をどなたにもインターネットで確認できる仕組みも導入しています。

これにより、乗り場での案内時間の短縮、混雑の緩和等、利用者利便の向上を図ります。

また本事業は、観光庁の補助事業「オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業」を活用し交付決定を受け、実施するものです。

東京タクシーセンターでは、今後も羽田空港タクシー乗り場の円滑な運用と、利用者サービスの向上に取り組んでまいります。

タッチパネル式タクシー乗り場標識

